

週末どこ行く？何食べる？ * おでかけDAYS *

第48回 南平台エリア

素敵なスポットや飲食店、お土産がたくさんある高槻。市内のエリアごとに市観光協会が紹介します。 市観光協会／Tel675-0081

観光アプリのダウンロード



同協会HP



① づぼら食堂



創業42年 守り続ける味

看板メニューのカツ丼は、割り下がしっかり染みた豚ロースのカツと卵の相性がよく、どんどん箸が進む。昆布やカツオなど数種類から丁寧にとっただしに、2種類のしょうゆを合わせて作る濃いめの割り下は、創業当時から引き継ぐ2代目店主のこだわり。丼のほかにも、うどんやそば、定食などもそろふ。



名神高速道路の建設など、働く人たちの胃袋を支えてきた。

営 10:30～14:00
休 日曜・祝日
☎ 696-1033

メゾン ド フレイズ ② maison de fraise



登り坂のその先に

南平台の静かな住宅街にたたずむお菓子のお店。四季折々のケーキを5種類以上そろえている。どれも素材の味わいや香りが引き立ち、最後の一口までおいしく味わえる。開催しているお菓子教室の日に数量限定で販売される「お裾分け」は普段店頭には並ばないお菓子とあってファンも多いそう。

お店の看板を頼りに、一軒家のドアを開けるとそこはお菓子の世界。



営 11:00～19:00
(日曜は17時まで。売り切れ次第終了)
休 月～水曜
☎ 628-8647

③ 南平台中央公園



公園からテイクオフ

住宅地に隣接する緑豊かな公園。あまり見かけない飛行機をイメージした複合遊具やジャングルジム、砂場のほか、なだらかな斜面を生かした緑豊かな園路など、子どもから大人まで楽しめる。敷地の約30パーセントを占める大きな多目的運動場は、1周歩くだけでもいい運動になる。



④ 芥川緑地健康づくり広場 アクトレ



健康遊具数は関西最大級

令和5年に開園し「アクトレ」の愛称で親しまれる大型公園。園内は四つのエリアに分かれ、各エリアには大阪医科薬科大学が監修した健康遊具が計30基設置されている。隣接しているあくあびあ芥川とセットで訪れてみては。市街地が見渡せる見事な眺望は一見の価値あり。



子どもエリアには、子ども向けのクライミング遊具があり、家族で楽しめる。

